

日本史探究

【はじめに】

日本史探究は、「歴史総合」の学習によって身に付けた資質・能力を基に、日本の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを考察しながら現代日本の課題を探究する科目です。

本校の日本史探究は 2 年次 2 単位で日本の原始・古代・中世を学習します。2 年次から受験勉強が始まっていると考えて、真剣に取り組んでください。なお、2 年次で扱わなかった範囲は 3 年次に必修選択 5 単位及び自由選択 2 単位で引き続き学習します。

【授業を受けるにあたって】

予習：予習よりも復習に力を入れましょう。苦手な人は教科書を一読しておくことで授業の理解度が異なります。

学習漫画でも構いません。

復習：授業内容を整理したり、見返したりして復習することで定着度に大きく差が出ます。その上で教科書や補助教材、教師から提示された論述問題に取り組むなどして考えを深めましょう。

【観点別評価の方法】

○知識・技能の習得（体系化、汎用性）

提出物の内容や定期考査によって到達度を判断し、評価を行います。

○思考力・判断力・表現力の育成（思考力、判断力、表現力）

提出物の内容、授業中及び定期考査における論述問題に対する解答、資料（史料）等の読み取り及び考察ができているかを基準にして、評価を行います。

○学びに向かう力・人間性（実践力、協働力）

歴史的事象について意欲的に探究する姿勢がみられるか、授業中に主体的に活動し、関心を高めることができているか、授業態度、教員の発問に対する応答、提出物の内容や定期考査等を総合的に判断して評価を行います。

【教材】

3 年次でも使用できる教材です。

『新詳日本史』（浜島書店）

『詳説日本史スタンダードテスト』（山川出版社）